

～精神障害者の地域移行を考える ～当事者を囲んで～

本研究会では、昨年度からワーキンググループのひとつとして「精神障害者の地域移行」をテーマとして取り組み、これまでも、何度か当研究会でも精神障害についてのイメージや地域移行について、グループワークを通じたディスカッションをすることで、ともに考えるような場面をつくってきました。

今回は、実際に精神科の病院から退院して今地域で暮らしているご本人やご家族に参加いただき「精神障害者の地域移行」についてのディスカッションの場を企画いたしました。皆さんが置かれていた立場やその中で考えていたこと、病気や薬のこと、悩み、不安、その中での夢や希望・・・そして、退院してよかったことや改めて地域で抱えている課題などをお聞きする中で、今私たちにできることは何なのか、地域で用意すべきことや、求められていることは何なのか・・・。

一緒に考えてみたいと思っています。

《内 容》

地域で生活している当事者の方々やご家族のお話をお聞きしたうえで、
質疑応答も併せてディスカッション

【発言者】

当事者 数名(調整中)

【進 行】

榎本 孝史 (北九州リハビリテーション学院 作業療法士 ワーキング座長)


佐藤 みずほ (北九州障害者居住サポートセンター 所長)

日 時: 9月17日(木) 18:30～20:30

会 場: 総合保健福祉センター(アシスト21) 2階講堂

(小倉北区馬借1-7-1)

参 加 費: 無 料



お問い合わせ(事務局)
北九州市障害者地域生活支援センター
北九州市戸畑区汐井町1-6
ウェルとばた 6階
TEL:093-861-3045 FAX:093-861-3095